

「猿んどごさ嫁さ行つてくんにえがまあ」

「ああ、おれ行つてやつから」

「そうがあ悪りなあ」

なごどで猿んどごさ嫁さ行つただど。

そんじえ三月三日がづの節供がづんなつたので、猿んどごさ嫁さ行つた三番目の娘さどがえが里帰りして  
来ただど。

「んじや三月節供がづだから餅もちつくべえ」

なんつって餅もちついで、

「ペツタンペツタン」

餅もちついでだだど。

「んじや家さこれ餅もちやんなんめえ」

「何なにさ入いつちやんべまあ」